

お風呂編

A. 「浴槽・洗面器」

いつものお手入れでおちない垢は、研磨剤の出番です。(材質によります。) 研磨剤は粒子の細かい順に試します。練り歯磨き、重曹、クリームクレンザーの順です。キズをつけてしまうと汚れが付きやすくなるので軽〜く円を描くようにくるくると♪

お湯に重層を入れると
お肌ツルツル + 浴槽キレイ



B. 「蛇口・シャワーヘッド」

いつものお手入れは、入浴中に。金属部分は古ハブラシに練り歯磨きをつけて磨きます。重曹でもキレイに。落ちなければクリームクレンザーで。せまいところや裏側はストッキングで磨くと隅々まで楽々♪ すすぎをよくするのがピカピカのコツです。

掃除用のハミガキチューブを購入し
一本バスルームに



ストッキング (スポンジでも) 古ハブラシもおいて
おこう

C. 「天井・高い部分」

ぞうきんをセットできるモップで洗剤をひたしてこする。次に水で仕上げ拭き。

洗たくする使用タオルをモップにセットしてカラ拭き
するとラク

D. 「タイル」

掃除は、入浴直後の湯気で湿っている状態が効果的。翌日ならばフタを開けておいて湯気をこもらせておいてからでもOKです。目地の汚れは古ハブラシに練り歯磨きをつけておとせます。黒カビがでてしまったら耐水性のサンドペーパーの1200番前後でこすります。広い範囲の時はカビキラーで。換気など使用方法には注意が必要です。

カビ予防には上がる前に
シャワーしてさらに水シャワー

E. 「鏡」

蛇口・シャワーヘッドと同じなのですが、それでも白いうるこのような曇りが消えない時は、硝子面が浸食されて結晶化が起きているかもしれません。(水道水の金属成分+石鹼の脂肪酸+鏡のケイ素) 耐水性のサンドペーパーの2000番前後でこすり削ることもできますがキズが。掃除のプロに頼むか新しく買い換えるかは、大きさなどによることになります。

体を拭いたバスタオルで
水滴も拭いて出るとラク

F. 「排水溝」

網のごみは取り除き、重曹を振っておくと消臭効果も。翌日やかん一杯の熱湯をザーッと流す。

重層入りのシェーカー
をおいておくとラク